



ごあいさつ

NPO 法人 いきものいんく代表
加藤 康大

小さなプレハブでたった1人、なんとなくスタートしたいきものいんくですが、あっという間にもうすぐ7年。気がつけば社員が数名いて、事務所が少し大きくなり、受け入れる野生児の数もずいぶん増えていました。でも、いきものいんくが大きくなろうと小さくなろうと、そんなことはどうでもいいと思っています。子どもたちが本気で遊び、また、野生動物についてしっかりと学び、考えることのできる環境を提供し続ける、ということが一番大切です。今後とも、皆様のご理解とご協力をよろしくお願い致します。



NPO 法人 いきものいんく 2018年度 活動の記録



活動を支援くださる方々

【協賛企業・団体】

イオン株式会社
株式会社大矢 オオヤミート
株式会社グリュック
子育てサポート SAMAYOKA
有限会社佐藤青果
株式会社社匠建設
伊達噴火湾法律事務所
有限会社田淵自動車興業
トーヤヨガ日和
LOVETOYA 実行委員会

【個人会員】

阿部 秀幸（洞爺湖町）
石川 壮輔（豊浦町）
磯貝 弘美（札幌市）
磯貝 洋子（札幌市）
遠藤 順子（札幌市）
大槻 健（豊浦町）
小野 晃宏（伊達市）
佐藤 映未（伊達市）
實吉 孝太（札幌市）
椎名 孝（伊達市）
菅原 香織（室蘭市）
杉山 節子（小樽市）
鈴木 聡規（登別市）
田浦 泰博（豊浦町）
武川 直恵（洞爺湖町）
田中 裕貴（伊達市）

富田 祐造（伊達市）
中野 すみ子（横浜市）
西陰 慧（室蘭市）
西園 英一郎（壮瞥町）
西村 文子（江別市）
橋本 久仁彦（伊達市）
橋本 真由美（伊達市）
森田 千恵子（札幌市）
八重樫 美弥（壮瞥町）
矢黒 二三代（室蘭市）
山田 紗菜（豊浦町）
山本 勲（壮瞥町）
山本 良太（室蘭市）
吉田 悌子（札幌市）
渡部 景子（伊達市）
ほか3名

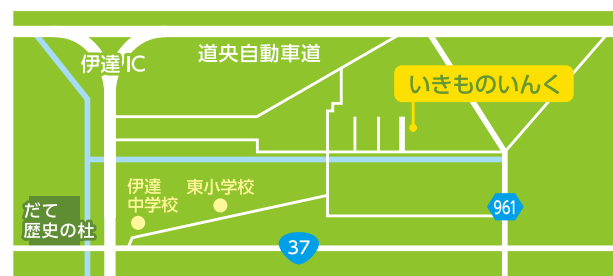
【カメラマン】

井上 大介（室蘭市）
クスマ エリカ（札幌市）
高島 大貴（伊達市）
奈良 公美（伊達市）
星野 麻美（東京都）

【助成企業・団体】

公益財団法人都市緑化機構（花王株式会社）
一般財団法人セブン・イレブン記念財団
独立行政法人環境再生保全機構地球環境基金

※敬称は略させていただきました。
※2018年度にご支援・ご登録いただいた方のみを掲載させていただきました。2019年度も引き続きご支援いただければ幸いです。



NPO 法人 いきものいんく

〒052-0005 北海道伊達市清住町47-1
TEL/FAX 0142-82-7757
URL www.ikimonoinc.jp / MAIL info@ikimonoinc.jp
Facebookにて「いきものいんく」で検索してください。
いきものいんく公式LINE @sna9114c



この活動記録は、独立行政法人環境再生保全機構地球環境基金の助成を受けて発行しています。



春の生きもののさがし

全4回(4/28・5/5) 149名参加(幼児～大人)

新年度一発目の恒例行事、「春の生きもののさがし」。そして、なぜかいきものいんくの行事の中で毎年一番申込みが多いこの行事。両日とも午前の部・午後の部と4回に分けて実施しました。カエルやヘビ、ザリガニにサンショウウオ…たくさんの生きものたちが春の訪れをひっそりと待っているように、子どもたちも暖かくなるのを待ちわびていたのかな。



かくれ湖ハイキングツアー

全2回(5/12・20) 56名参加(小学1年生～大人)

カルルス温泉から1時間ほど山道を歩くと突然あらわれる、静かで美しい支笏洞爺国立公園の秘湖“橘湖(たちばなこ)”。ヒグマなどの野生動物の痕跡や、今年は運良くエゾサンショウウオの卵を見ることができました。ガクガク震えながら、湖で泳ぎだす子どもたちも…。



気ままに野生児ツアー

全4回(6/9・16・23・30)
61名参加(小学3年生～中学生)

どこへ行き何をするのか当日集合するまで分からない、「気ままに野生児ツアー」。今年は、洞爺湖にそそぐ川、“ソウベツ川”を2キロほど下り、洞爺湖を目指しました。浅い所や深い所を歩いたり泳いだり流されたり。最後は洞爺湖でおもいきりシュノーケリング。湖畔の砂地には、アリジゴク(ウスバカゲロウの幼虫)がたくさんいました。



森のようちえん

全3回(5/3・6/2・7/1) 親子37組参加

新企画の幼児向け学習会、「森のようちえん」。春の生きもの・森の生きもの・川の生きものをテーマに、5・6・7月に各1回ずつ開催しました。どろんこになりながら森を歩いたり、ウェットスーツにライフジャケットのフル装備で川に入ったり…ちびっこ野生児がたくさん誕生しました。



川の生きもののさがし

全4回(7/7・8) 96名参加(小学1～6年生)

一番人気の川学習。ウェットスーツにライフジャケット、シュノーケルのフル装備で100%自然の川にドボン。魚類や水生昆虫の暮らしを通して、川が育む命のつながりについて学びました。これはプールや水族館では体験できません。川は身近で偉大な先生です。



だんパラ野生児イベント

室蘭市だんパラ公園を拠点に、年間を通した学習会を全4回開催しました。

川の学習(7/14・21) 62名参加(小学1～6年生)

スキー場脇の森をずんずん歩き、鷺別川へ行きました。初参加の子が多く、自力でウェットスーツを着たり、山道を歩くことに苦労していた姿が目立ちました。自分のことは自分です。これに懲りず、また参加してくれると嬉しいです。

夏キャンプ(9/16-17) 31名参加(小学4年生～中学生)

1日目は鷺別川で思う存分遊び、夜は星の先生を招いての星学習(あいにくの曇り空で星は見られなかったけれど…)。2日目は近くの森を散策しました。

冬キャンプ(2/9-10) 8名参加(小学5年生～中学生)

雪におおわれた鷺別岳登山(標高700mまで登りました)&ふもとでテント泊。強烈な寒波の影響で、夜は-20℃近くまで冷え込みました…が、参加者全員朝まで爆睡。みんな強かった。



※写真は2017年度冬の野生児キャンプの様子です。

冬の野生児キャンプ

全3回予定(3/9-10・3/16-17・3/23-24)
30名参加予定(小学4年生～中学生)

徳舜磐山のふもとにある名もなき小さな湖を目指し、スノーシューで雪の森を歩きます。夜は-10℃くらいまで冷え込む中で、テントを張り一晩を過ごします。冬山の基本やさまざまな危険から身を守る方法を学び、非常時に役立つ「生きる力」を身につけてほしいと思います。



いきものいんく写真展 ～2018 野生児の記録～

札幌チカホ(12/1～2)
洞爺湖ビジターセンター(12/15～24)

お子さまを行事に参加させていただいた保護者の皆さまへのご報告と、少しでも多くの方に自然環境について考えていただく機会をつくれたら…という想いで3年前からこの写真展を始めました。今回は初めてチカホでも開催したのですが、たくさんの方がわざわざ札幌まで来てくださりました。本当にありがとうございました。



秋の野生児キャンプ

全3回(10/20-21・10/27-28・11/3-4)
34名参加(小学4年生～中学生)

秋の野生児キャンプでは、洞爺湖中島へ船でわたり、島をぐるっと1周。約10kmのコースを、人間の身勝手によって引き起こされたこの島の環境問題について学びながら歩きました。夜はいきものいんくの森でたき火&テント泊。ダッチオープン料理にも挑戦し、できあがったスベアリブは、いきものいんく史上最高のごちそうでした。



中学生キャンプ

8/18-19 15名参加

「ワイルド」&「自由」がテーマの中学生キャンプ。全国トップクラスの水質を誇る“倶多楽湖”で思う存分シュノーケリングをし、100%自然の川原にテントを張り、自由気ままに一晩を過ごしました。

※8/25-26に予定しておりました第2回目は、悪天候のため中止にいたしました。



野生児キャンプ

全5回(7/29-30・8/1-2・8/4-5・8/7-8・8/12-13)
66名参加(小学4～6年生)

今年で6シーズン目を迎えた夏のメインイベント、「野生児キャンプ」。川にもぐり、森を歩き、朝から晩まで生きものを探しまくる24時間。身近な自然にどっぷり浸り、野生動物とじっくり向き合い、人間が引き起こす環境問題についてしっかり学びました。

学校授業

設立以来、いきものいんくの本線はあくまでも学校授業だと考えています。今年度も、総合的な学習や理科の時間を使った環境学習(20校で計200時間実施)のほか、小学5年生の宿泊学習のコーディネートや修学旅行で野生動物についての講義をおこないました。

体育教室

体育事業部として伊達市内で小学生5教室、幼児1教室の体育教室を主宰しています。138名の登録児童が毎週元気に身体を動かしています。

委託・連携事業

豊浦町より年間委託の「放課後子ども教室」運営のほか、「大滝キャンプフェスタ」や北湘南サッカースクールの合宿受入れ、環境省の外来生物調査など計16件の事業を受けさせていただきました。今後もレクや研修などの受け入れを拡げていきたいと考えています。

いきものいんくの森づくり

2017年度より開始したいきものいんくの森再生プロジェクト。何十年もほったらかし状態だった“超不健康”ないきものいんくの森を、10年後、20年度も子どもたちが安全に遊べる“健康な森”になるよう、みんなの手で創っていきたくと考えています。プロジェクト2年目の今年度は、広葉樹50本の植樹と、馬を活用した森整備をおこないました。



出演・出展イベント

生物多様性や外来生物問題、環境教育の必要性についての講演や、身近な生きものにさわって学べるブースの出展等を各所でさせていただきました。

講演

- LOVE TOYA (7/8)
- 室蘭工業大学
- FDワークショップ (9/19)
- いきものいんく写真展
- いきものミニトーク (12/22)
- 登別市環境保全講演会 (1/12)
- 冬の自然勉強会 (2/3)
- 室蘭市東明地区青少年健全育成協議会 (3/8)

出展

- 西いぶりファーマーズマーケット (6/3・10/14)
- 環境広場さっぽろ2018 (6/23・24)
- こども習い事いろいろ体験会in室蘭 (8/4・3/2)